

第3学年〇組 学級活動（1）学習指導案

令和2年〇月〇日（〇）第〇校時

授業者 〇〇 〇〇

男子 〇名 女子 〇名 計 〇名

1 議題 「思い出に残るクラスのイベントを考えよう」

内容（1）学級や学校の生活づくり ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

2 議題について

（1）生徒の実態

本学級の生徒は、明るく活発であり授業では積極的に挙手する生徒が多い。1学期を振り返る学級会では、学級の課題点を挙げ、改善策について意見を出し合い、合意形成を図り、学級全体で集団決定した内容について取り組んだ。規律面で課題として挙げられた「3分前着席」では、生徒同士が互いに声をかけ合うことで着席に対する意識が高まった。コミュニケーションを深めるために行った「昼休みレク」では週1回全員が参加して自治的にレクの運営・実践を進める姿が見られた。

しかし、話し合いでは自己開示に慎重になり、相手の発言に対して意見を言うことを躊躇しがちであり、自分の思いや願いを積極的に発表するには至っていない。考え方や関心、意見の違い等を理解した上で認め合い、互いのよさを生かすような人間関係を形成し、他者の失敗や短所に寛容で安心して自分の考えを言える共感的な学級の雰囲気醸成したい。

（2）議題選定の理由

新しい生活様式が導入された4月当初、生徒は複雑な思いをもち、戸惑いながら年度のスタートを迎えることとなった。臨時休業が続き、最高学年として参加する学校総合体育大会や学校行事を楽しみにしていた生徒の思いは計り知れないが、また、進路も視野に入れて自分の気持ちと折り合いをつけながら学校生活を送っている状況である。例年学校行事を実施するに当たり、生徒は、計画、練習や諸準備を通して、学級活動や生徒会活動において意見の対立を克服し、自分なりの目標を意識し、活動を通して互いのよさに気づき、認め合える人間関係を築いていく。

しかし、今年度は学校行事の中止に伴い、未だ十分な達成感や学級がまとまった感動体験がない。先日行った学級アンケートでは、「学級で更に高めたいこと」という質問に対し、「色々な人と交流できる機会が欲しい」「もっと仲を深めて学校生活を楽しく過ごしたい」などコミュニケーション力の向上や達成感、感動を求めている生徒の実態が分かった。また、「思い出に残る楽しい時間をつくりたい」「クラスの一体感や感動を味わえるイベントがしたい」などの声も多く寄せられ、残りの中学校生活をみんなが楽しく大切に過ごしたいという思いに溢れていた。

生徒一人一人の思いや願いを受け止め、学級活動委員会で話し合い、自主的・実践的に取り組める切実感のある本議題を選定した。

3 指導のねらい

- 他者の意見を尊重する態度を育み、互いのよさを認め合う人間関係の形成を図る。
- 集団決定した取組に積極的に関わろうとする態度を身に付け、自発的・自治的能力を高める。

4 評価の視点と実践における評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
他者の意見を尊重することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解している。 合意形成のための手順や活動の方法を身に付けている。	学級や学校生活をよりよくするための工夫を見出している。 よりよいものにするために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践している。	学級や学校における人間関係を形成し、見通しをもったり振り返ったりしながら、他者と協働して日常生活の向上を図ろうとしている。

5 展開の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

期日	活動の場	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
○月○日 (○)	帰りの会 (学級全体)	2学期前半の振り返り (アンケート調査)を行う。	落ち着いた雰囲気では答えられるよう配慮する。	学級や学校のよりよい生活づくりを考えている。 (主) 【アンケート】
○月○日 (○)	放課後 (学級活動委員会)	・アンケート調査の集計と分析を行い、学級の実態を把握し、議題を決定する。 ・話し合いの柱を決定する。 ・役割分担を行う。 ・提案理由をまとめる。	アンケート結果から学級の実態を把握し、生徒の思いや願いを共有するよう助言する。	提案理由や話し合いの柱を整理するなど、役割分担を含めた活動計画を進んで立てようとしている。 (思) 【観察】
○月○日 (○)	帰りの会	・学級全体に議題、提案理由、話し合いの柱を発表する。 ・アンケートに寄せられた意見を発表し、思いや願いを共有する。 ・学級活動ノートに自分の考えを記入する。	根拠をもって自分の意見が言えるよう、考えを整理させる。	議題に関心をもち、自主的に自分の考えをまとめている。 (主) 【学級活動ノート】
○月○日 (○)	放課後 (学級活動委員会)	・回収した学級活動ノートから学級全体の意見を把握し、話し合いの進め方、流れを確認する。 ・短冊を作成する。	・話し合いが停滞した時、決定に困った時などを想定して、対処の方法を確認しておく。 ・自分の意見に自信が持てるようにコメントやアドバイスを記入する。	・様々な意見を把握し、話し合いに必要なことを理解している。(知) 【観察】 ・話し合いで予想される問題の対応を検討し、進行計画を考えている。 (思) 【観察】

(2) 本時の指導と生徒の活動

ア 議題「思い出に残るクラスのイベントを考えよう」

イ 本時のねらい

○学級の一員としての自覚を高め、議題に対して主体的に関わろうとする態度を育てる。

○他者の意見を尊重する態度を育て、互いの考えを生かし集団での合意形成を図る。

活動のまとめ 10分	7 自己評価カードの記入	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのめあてを達成できたか振り返らせる。 ◎集団決定したことに自分なりの目標をもち、自発的・自治的に取り組もうとしている。(主)【学級会ノート】 	学級会ノート
	8 先生の話	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いを深めた意見を紹介する。 ・前回の学級会よりよくなった点を話す。 ・次回の学級会へ向けた課題を提示する。 ・学級活動委員の活動を称賛する。 	
	9 おわりの言葉		

(3) 事後の指導と生徒の活動

期日	活動の場	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
○月○日 (○)	放課後 (学級活動委員会)	○日に行う学級活動の内容を計画する。 (進め方、準備に必要なものの確認、役割分担ごとの活動場所の決定)	見通しを持ち無理のない活動計画を作成するよう助言する。	当日の流れがスムーズに行えるよう学級全体を考えながら自発的・自治的に準備を進めている。 (思) 【観察】
○月○日 (○)	放課後 (学級全体)	役割分担ごとに打合せ、準備を行う。 (シナリオ作成、リハーサル、掲示物)	学級全体が楽しめるよう役割分担ごとに協力して準備を進めるよう助言する。	・分担した役割等に自主的に取り組もうとしている。(関) 【観察】 ・他者と協力し、学級全体が楽しめるように工夫しながら進めている。(思) 【観察】
○月○日 (○)	放課後 (学級全体)	役割分担ごとに最終の打ち合わせ、準備を行う。		
○月○日 (○)	学級活動 (学級全体)	イベントの実施	自主的・実践的な活動となるよう支援、助言を行う。	・話し合いで決まったことをもとに、目標を達成するために積極的に取り組んでいる。(主) 【観察】 ・自他のよさを生かしながら協力して活動している。(思) 【観察】
	帰りの会 (学級全体)	振り返りシートの記入	イベントの準備、実践を通して、自発的・自治的に取り組むことができたかを振り返らせ、今後の課題についても考えさせる。	・学級や学校の生活づくりへの参画の仕方がわかる。 (知) 【振り返りシート】 ・学級や学校の生活の充実と向上を目指そうとしている。 (主) 【振り返りシート】